

機械工学委員会・総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 理論応用力学分科会（第1回） 議事録

日時 令和3年3月22日(月) 13:00～15:00

会場 遠隔会議（主催会場：九州大学大学院工学研究院機械工学部門）

出欠 （◎委員長，○副委員長，△幹事）

出席 大島まり，◎高田保之，但野 茂，菱田公一，○前川宏一，吉村 忍，
荒木稚子，風間基樹，梶島岳夫，金田行雄，亀田正治，岸本喜久雄，北村隆行，
木村芳文，近藤智恵子，塩見淳一郎，渋谷陽二，△高木 周，竹脇 出，
塚田竹美，新野 宏，福本康秀，藤井孝蔵，堀 宗朗，△松尾亜紀子，水野 毅，
緑川光正，山西陽子

配布資料

- 資料1 理論応用力学分科会設置提案書
- 資料2 理論応用力学分科会委員名簿
- 資料3 第24期の活動のまとめと第25期の活動方針について
- 資料4-1 力学基盤工学分科会（第24期第5回）議事録
- 資料4-2 IUTAM 分科会（第24期第6回）議事録
- 資料5-1 理論応用力学企画小委員会設置提案書及び委員候補者名簿
- 資料5-2 学協会連携小委員会設置提案書及び委員候補者名簿
- 資料5-3 IUTAM・国際連携小委員会設置提案書及び委員候補者名簿
- 資料6 令和3年度代表派遣会議推薦依頼
- 資料7 理論応用力学シンポジウム（第1～6回）
- 資料8 2020年度第一回 理論応用力学コンソーシアム議事録

議事

1) 第25期分科会設置の経緯と趣旨説明

世話人の高田より，分科会設置の経緯と趣旨について説明があった。

2) 分科会の活動について（資料1）

資料1に基づき分科会の活動についての説明があった。

3) 役員の選出（資料2）

委員名簿に基づいて各自自己紹介を行った後に，役員を以下の通り選出した。

委員長：高田保之（九州大学），副委員長：前川宏一（横浜国立大学），

幹事：松尾亜紀子（慶応義塾大学），高木 周（東京大学）

4) 第24期の活動のまとめと第25期の活動方針について

資料3，4-1，4-2に基づき第24期の力学基盤工学分科会の活動内容を高田委員長が，IUTAM 分科会の活動内容を前川副委員長が説明した。続いて，高田委員長より25期の6つの活動方針が示された。

5) 小委員会の設置について

資料5-1～3に基づいて，3つの小委員会設置の提案があり，これを了承した。小委員会の名称と役員は以下の通りである。

- ・理論応用力学企画小委員会
委員長：高田，副委員長：松尾，幹事：山西
- ・学協会連携小委員会
委員長：前川，副委員長：亀田，幹事：荒木，長井(東大生研)
- ・IUTAM・国際連携小委員会
委員長：堀，副委員長：山西，幹事：田川(農工大)，Ettore Barbieri(JAMSTEC)

6) 令和3年度代表派遣会議推薦の件(資料6)

堀委員、佐野 理氏(東京農工大学名誉教授)を派遣することとして推薦したことが報告され、これを了承した。

7) 理論応用力学シンポジウムについて(資料7)

資料に基づき、過去のシンポジウムの紹介が行われ、意見交換が行われた。議論を踏まえ、高木委員を中心にシニアと若手合同で具体的なプランを検討することとなった。

8) 理論応用力学講演会について(資料8)

前川委員より、理論応用力学コンソーシアムのことが議事録を用いて紹介された。また、今回の理論応用力学講演会は、主幹事が建築学会となることが決定した旨報告された。

9) その他

- ・IUTAM General Assembly メンバーについて

IUTAM のコンタクトパーソンとなっている岸本委員より、経緯についての説明があった。第25期になったので日本側のメンバー(President, Secretary, Contact Person, GA member(4名))を当分科会で選出して届ける必要がある。協議の結果、Presidentを高田委員長、Secretaryを高木委員、Contact Personを岸本委員(留任)とし、4名のGAメンバーの交代については、企画小委員会に佐野GAメンバーをオブザーバーとして参加してもらって検討することになった。この検討会議を4月中に実施することにした。

- ・分科会委員間のメールアドレス共有について

このことについて分科会メンバー間でメールアドレスを共有することを承認した。

- ・議事要旨の委員長一任について

第1回分科会の議事録については、高田委員長に一任することを承認した。